

防災スペシャリスト養成研修（有明の丘） 平成29年度 第2期

「被災者支援」コース

【各講義の内容と学習目標】

日程と講義名		手法	単元の概要	講師名	学習目標
2月22日 (木)	1限目 09:30~10:45	被災者支援総論	座学 被災者支援の実態と被災者支援の全体像を学ぶ。	田村 圭子 (新潟大学)	<ul style="list-style-type: none"> 被災者の状況を説明できる。 被災者の全体像の状況を説明できる。 多様な主体による多様な支援の実態を説明できる。 生活再建支援業務を説明できる。
	2限目 11:00~12:15	災害救助法と生活再建支援法	座学 被災者支援における災害救助法と生活再建支援法の位置づけや手続き、適用事例を学ぶ。	湯澤 信行 堀田 朋寛 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> 災害救助法の概要を説明できる。 災害救助法の各制度を説明できる。 災害救助法の適用事例を説明できる。 生活再建支援法の概要を説明できる。 生活再建支援法の各制度を説明できる。 生活再建支援金の事務手続きを説明できる。
	3限目 13:15~14:30	避難所のライフサイクル	座学 避難所のライフサイクルを学ぶ。	太田 智久 (富士市)	<ul style="list-style-type: none"> 運営体制の確立（平時）を説明できる。 避難所の運営（発災後）の基幹業務を説明できる。 避難所の運営（発災後）のよりよい環境を説明できる。 避難所生活の課題を説明できる。 ニーズへの対応（1）要配慮を説明できる。 ニーズへの対応（2）安全安心を説明できる。 避難所の解消を説明できる。
	4限目 14:45~16:00	避難所運営の実際	座学 事例を基に避難所運営の実際を学ぶ。	国崎 信江 (危機管理教育研究所)	<ul style="list-style-type: none"> 避難所のライフサイクルの事例を説明できる。 災害時要配慮者のための避難生活支援の事例を説明できる。 多様な主体による被災者支援の事例を説明できる。 被災者支援の個別課題の事例を説明できる。
	5限目 16:15~17:30	避難所のライフサイクル (演習)	演習 避難所のライフサイクルを演習形式で学ぶ。	田村 圭子 (新潟大学) 太田 智久 (富士市)	<ul style="list-style-type: none"> トイレの確保・管理を説明できる。 トイレのモデルケースに基づくシミュレーションができる。 衛生的な環境の維持を説明できる。 避難者の健康管理を説明できる。
2月23日 (金)	1限目 09:30~10:45	避難生活の支援	座学 災害時要配慮者を始めとする避難生活への支援対策を学ぶ。	石上 和男 (新潟医療福祉大学) 相馬 幸恵 (新潟県)	<ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所の確保を説明できる。 多様な避難先での支援を説明できる。 要配慮者対応体制の確立を説明できる。
	2限目 11:00~12:15	医療による被災者支援	座学 医療による被災者支援を学ぶ。	阿南 英明 (藤沢市民病院)	<ul style="list-style-type: none"> 医療による被災者支援の必要性を説明できる。 医療チームの活動を説明できる。 救護所の活動を説明できる。 医療支援のサイクルを説明できる。
	3限目 13:15~14:30	多様な主体による 被災者支援/ 被災者支援の個別課題	座学 各種専門職能の連携による被災者支援と被災者支援の個別課題を学ぶ。	小海 崇史 (新潟県) 山本 晋吾 (人と防災未来センター)	<ul style="list-style-type: none"> 多様な主体による支援を説明できる。 避難場所での孤立を説明できる。 遺体処理を説明できる。 帰宅困難者を説明できる。 広域避難者を説明できる。 災害関連死を説明できる。
	4限目 14:45~16:00	生活再建支援業務	座学 生活再建支援業務を学ぶ。	田村 圭子 (新潟大学) 三浦 弘賢 (東京都)	<ul style="list-style-type: none"> 生活再建支援業務の全体像を説明できる。 建物被害認定調査を説明できる。 罹災証明書発行を説明できる。 被災者台帳の構築を説明できる。
	5限目 16:15~17:15	被災者支援のタイムライン 策定（演習）/全体討論	演習 被災者支援のタイムラインを策定する。	田村 圭子 (新潟大学)	<ul style="list-style-type: none"> 被災者支援のタイムライン策定を説明できる。 「被災者支援」理解の確認を図る。